

2009年4月30日
東日本旅客鉄道(株)

2009年3月期決算説明会 主なQ&A

Q： 2010年3月期の鉄道運輸収入をどのように見込んでいるか。

A： 2010年3月期の鉄道運輸収入については、上期を前期比96.0%、下期を前期比98.4%と見通している。下期よりも上期を低く見通した理由は、昨年度の鉄道運輸収入が、11月に大きく落ち込み、第4四半期にかけてさらに落ち込みが大きくなったことから、その状況を踏まえたためである。

Q： 自社株式の取得を実施するとプレス発表されたが、今後も引き続き行うのか。
また、自社株式の取得の上限金額を300億円にした理由を教えてください。

A： 現時点で今後の自社株式の取得についての計画の有無は申し上げられない。
自社株式の取得については、「グループ経営ビジョン2020 - 挑む - 」に掲げているように、柔軟に実施していく。
なお、今回の上限金額については、営業キャッシュフローの状況を踏まえ、発行済み株式総数の1%程度の取得が妥当であると判断した。

以上